



戦評：

東濃実業・可児工業のセンターパスにより試合が開始された。東実・可工は3分と9分にPCを獲得するが名張青峰の堅い守備により得点には至らない。その後一進一退の攻防が続くが、互いにチャンスをつくり出すことができず、0 - 0で第1Qが終了。  
 第2Qに入り、両チーム果敢に攻め込むも、得点に繋げることができない。名張青峰が猛攻を仕掛けるも東実・可工の粘り強い守備により得点には至らず、0 - 0で前半戦が終了した。  
 第3Qに入り開始早々、東実・可工 # 10 岩崎がヒットシュートを放つも名張青峰GK # 1 岡本が好セーブを見せる。3 1分、名張青峰 # 8 伊山にグリーンカードが出される。3 2分、東実・可工がPCを獲得。# 6 平岡がヒットシュートを放つも名張青峰の堅い守備により得点には至らない。3 5分、名張青峰がPCを獲得するも東実・可工の守備陣に阻まれる。両者果敢に攻め込むも得点には至らず、0 - 0で第3Qが終了した。  
 第4Qに入り開始早々、名張青峰 # 5 鈴木のセントリングに # 10 池之上が合わせるも東実・可工GK # 1 馬場が好セーブを見せる。5 1分、5 5分と東実・可工がPCを獲得するも得点には至らない。5 8分、東実・可工がPCを獲得し、# 6 平岡がヒットシュートを放つも枠を外れ、0 - 0でSO戦へ。2 - 1で名張青峰が勝利し全国高等学校選抜ホッケー大会への出場権を獲得した。

SO戦 【結果：○ = ゴール、× = ノーゴール、※ PSは備考欄へ記入】

チーム名	攻守	回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
三重県立名張青峰高等学校	先・後	攻撃者No.	2	7	6	5	3											2
		結果	X	X	○	X	○											

守備者No.	1	1	1	1	1													
--------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

東濃実業・可児工業高等学校	先・後	攻撃者No.	6	8	10	2	9											1
		結果	X	X	X	○	X											

守備者No.	1	1	1	1	1													
--------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--